

作って楽しい、飾ってキレイな・・・

紙で作る

クリスマスツリー

上級編

組立説明書



このたびはクリスマスペーパークラフトをダウンロードしていただき、ありがとうございます。シートに記載されている記号と番号、ならびにこの説明書を参考にして、すべてのパーツを組立いただくと、クリスマスツリーのペーパークラフトモデルが完成します。パーティーやオフィス、ご家庭のインテリアなどのワンポイントアイテムとして御利用ください。

- 組立説明書 A4・4ページ
- クラフト A4シート×3 パーツ総数25

この説明書はクリスマスツリー（上級編）の組立説明書です。パーツのデータプリントアウトには、なるべく厚くしっかりしたA4紙をおすすめします。

1 始めに用意する道具・材料

ものさし ハサミ カッターナイフ 鉄筆など先のとがったもの（折り目をつけるためのもの） ピンセット 接着剤&のり 指先をきれいにするおしぼりなど。

注意していただくこと

カッターナイフなど刃物の取扱いには十分にご注意下さい。また刃物を使用する場合には、厚紙などを下敷きとしてお使い下さい。

接着剤を使用する際は、室内の換気を十分に行ってください。

データを出力するプリンタの機種によって、出力範囲が異なる場合があります。

2 切り方

切り取り線はカッターやハサミで丁寧に切りとって下さい。

組立てに必要なパーツの番号と各シートのパーツ番号を照らし合わせながら切りとって下さい。

番号の無いパーツはすべて飾りです、自由に付けて飾ってください。

ちょっとアドバイス

カッターナイフを使うときれいに切り取れます。

おり線は、線に沿って鉄筆など先のとがったもので軽くなぞり、折りやすくするとキレイに仕上がります。

極端に強くなぞると、色落や紙に裂け目ができてしまうので注意してください。
(おススメは、使えなくなったボールペンの先でなぞると色落や裂け目ができにくいです。)

3 工作上的きまり

このペーパークラフトの工作方法は全部で3種類です組立説明書とパーツシートには、各パーツごとに工作方法を示すマークが描かれてあります。
下の工作方法の説明をよく読んで、それぞれのパーツの組立てに必要な工作方法にしたがって組立てて下さい。
パーツの記号と番号は各シートに記されています。

工作方法の表記

キリトリ線（実線）
この線の部分はハサミやカッターで切り込みを入れてください。

山折り線（破線1）
この部分は山折りにして下さい。

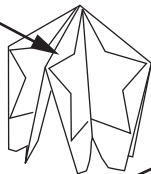
谷折り線（破線2）
この部分は谷折りにして下さい。

4 組立

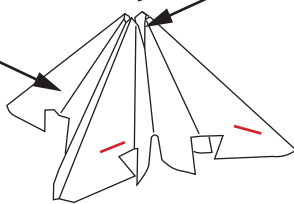
下の図の形になる様に切り取った紙を折ってください。

きりとり線 ————
谷おり線 - - - - -
山おり線 - - - - -

星 B-3

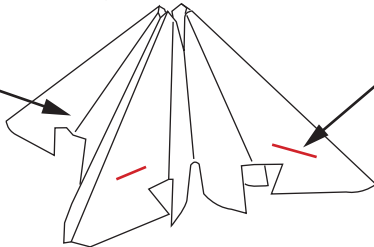


木(小) B-1



この部分に
星をさしこみます。

木(中) B-2

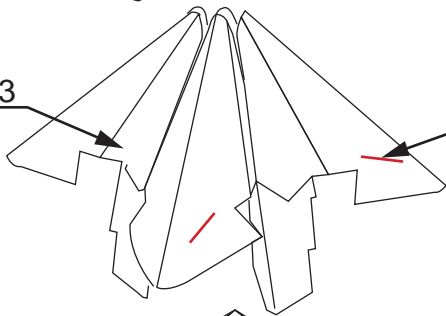


飾り各種



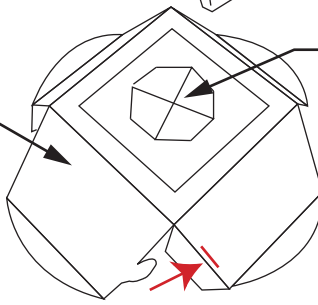
各場所のこの部分
に飾りを付け
ます。

木(大) C-3



この部分は折る前に
カッターで切り込み
を入れておきます。

鉢 A-1



この切込部分に
木をさしこみます。

カッターで切込を入れたところに
差し込みます。ゆるくなった場合は
のりや接着剤で止めてください。

ワンポイントアドバイス

出力は比較的厚いものをお勧めします。
部品をきりぬく時は、やぶらないように注意してください。
おり線に、あらかじめクセをつけておくと組立てやすくなります。
使えなくなったボールペンでなぞるとキレイに仕上がります。
さしこみ部分をセロテープで補強するとじょうぶに仕上がります。